



帯小の窓

帯広市立帯広小学校
Obihiro Obihiro
Elementary School
平成30年9月10日
NO 18

「見せる化」と「改善」で 一歩前へ

「教育の成果を子どもの姿で示し 家庭・地域との信頼ときずなをさらに深める」

なわとびで体力向上への関心と自信を高める ～継続は力になる！～

9月長月、校長室の窓から見えるトチの木の実が日々大きくなってきています。児童玄関前の花壇の花たちも鮮やかに色を増しています。自然は敏感に季節の移ろいに適応します。去る8月30日(木)にはPTA常任役員会があり、10月14日(日)のPTA秋まつりを中心に今後の活動について話し合いが行われました。参加されたみなさん大変お疲れ様でした。短時間であっても、秋まつりが、参加した人にとって有意義なふれあいとさわやかな挨拶が行き交う楽しいおまつりになることを願っています。子どもたちには、社会性と公共のマナーを体験的に学ぶ絶好の機会だと思います。より多くの保護者のみなさんがその主旨を理解し、協力とともに参加していただきますようよろしくお願いいたします。



ステージ発表をした子どもたち勢揃い(昨年度)

さて、屋外活動や運動に適した季節となってきました。先日、各家庭にもお便りでお知らせしたように、「なわとび検定」が9月19日(水)～10月5日(金)の期間で行われます。なわとびによる体力作りは、平成16年度から息長く続いているものです。承知の通り、運動(体力づくり)については学校完結ではなく日常化が大事です。そのため、取組の詳細をお知らせしたところです。おうちでも練習ができるといいですね。学校では3日(月)から練習の集中期間となっています。



ステージ上での技の披露(昨年度)

え、柔軟に対応できる素地を育てます。

- 不審者侵入対応 一回
- 安全・防災にかかわる訓練は日常の意識と柔軟な対応が大切です。右の通り計画実施していますが、最近話題の強力な台風による水害など予期せぬ事態にも基本をふまえ、柔軟に対応できる素地を育てます。
- 避難訓練(地震・火災)年間六回
- 集団下校 ショート学級別四回
- 全校二回 年間三回
- 不審者侵入対応 一回
- 安全・防災にかかわる訓練は日常の意識と柔軟な対応が大切です。右の通り計画実施していますが、最近話題の強力な台風による水害など予期せぬ事態にも基本をふまえ、柔軟に対応できる素地を育てます。

地震の時に素早く机の下に、という行動は子どもたちに定着しています。想定は訓練にはしっかりと対応できています。しかし、それは想定の中でのこと、実際場面は様々です。



4～6年で行われた方面別集団下校
8月28日(火)

このあと、30日(木)には、1～3年で方面別集団下校が行われました。方面別のつながりや上・下学年の関係が意識できます。

★危機意識をもつこと(NEWS)★
6日の地震による停電のようにならない！
災害はいっやっくくるかわからない！

本校の花壇, 2年連続の特別賞受賞



花壇ボランティアの方々と児童が設計・お世話

ボランティアの方々を中心に丹精込めて育てはぐくんでくださっている本校の花壇が、「第35回帯広を花と緑でつつむ花壇コンクール」で2年連続の「特別賞」となりました。昨年度からの子どもたちも参加した工夫した花壇作りとていねいな世話が評価されました。

色のある玄関前は、私たちの学校生活に心の潤いをいつも与えてくれます。ありがとうございます。そして、おめでとうございます！



校内スナップ



後期児童会役員選挙は11日(火) 児童玄関ホールで候補者が微笑みかけてくれています。 6日(木)



大停電!
6日(木)に胆振地方を震源として発生した震度7の地震による大規模停電。学校も二日間臨休となりました。ご協力ありがとうございました。写真は7日朝8時過ぎ。点いていない信号機です。

のぞみバザールに交流の笑顔

「のぞみ学級の子どもたちの対人関係を広げること」「準備を通した取組の過程で個々の能力を伸ばすこと」を主な目的として毎年行われている学習です。ふりかえりも含めて14時間という学習の成果を試す時間が、なかよしタイムの「のぞみバザール」です。

担任を通して各学級の子どもたちには手作りのチケットが配られていて、4日(火)5日(水)と2学年ずつを招いてチケットと引き替えにビーズとんぼをもらい、お楽しみスピードくじも楽しみました。



今年もマスコットキャラ「のぞみん」登場!!

